

2014年（平成26年）2月26日

報道関係者各位

株式会社 **オリコム**
代表取締役社長 正盛 和彦

2014. 3. 1

映画〈魔女の宅急便〉が全国ロードショーされます。

株式会社オリコム（本社：東京都港区、代表取締役社長：正盛和彦、資本金1億6,500万円）は、2014年3月1日（土）から全国ロードショーされる、映画「魔女の宅急便」の製作委員会に参画しています。

1985年、角野栄子（かどの えいこ）さんにより生まれた「魔女の宅急便」。児童文学の世界的ロングセラーとして、今なお愛され続けている名作がついに実写映画化されました。

13歳の見習い魔女・キキは、一人前の魔女になるための決まりに従って相棒の黒猫・ジジと修行の旅へ。希望を胸に始まったその修行の日々はいいことばかりではなく、時に思い通りにならず悩んだり、傷ついたり……。それでもひたむきに毎日を生き、成長する少女の物語は人々に爽やかな感動を届けます。

キキを演じるのは全国オーディションから抜擢された新星・小芝風花（こしば ふうか）。元気いっぱい＆キュートな笑顔は原作のキキさながら。飛行シーンにも果敢に挑戦し、心弾むアクションを披露します。

そして、キキを取り巻く登場人物に、尾野真千子（おの まちこ）・広田亮平（ひろた りょうへい）・浅野忠信（あさの ただのぶ）・筒井道隆（つつい みちたか）・宮沢りえ（みやざわ りえ）らの実力派が集結。時に対立し、時に優しく見守る彼らとの出会いがキキの成長のチカラになっていきます。

このみずみずしい少女の成長を映したのは、日本人監督初の全米NO.1ヒットを成し遂げた「呪怨」の清水崇（しみず たかし）。脚本は「おおかみこどもの雨と雪」の奥寺佐渡子（おくでら さとこ）、また5年ぶりに映画主題歌「Wake me up」を書き下ろし、疾走感溢れる楽曲で物語を締めくくるのは倉木麻衣（くらき まい）。多彩な才能が集い、永遠の青春ファンタジーを描きだします。

<映画「魔女の宅急便」の概要>

- 公開 : 2014年3月1日(土)～ 全国にてロードショー
- 原作 : 角野栄子「魔女の宅急便」(角川文庫刊・福音館書店刊)
- 配給 : 東映
- 製作 : 2014「魔女の宅急便」フィルムパートナーズ

※詳細は下記 URL よりご確認ください。

- 公式サイト : <http://majotaku.jp/>



リリースに関するお問い合わせは、下記までお願い致します

株式会社オリコム 経営企画局広報担当 川野辺

<http://www.oricom.co.jp/>

Tel. 03-6733-2021